

関西次世代燃料フォーラムNEXT 2025

～万博から飛躍する次世代燃料の展望～

参加無料

日時

2025年3月14日(金)13:30-17:30

会場

グランフロント大阪北館タワーC 8階

ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーC RoomC07 (大阪市北区大深町3-1)

会場・オンラインの
ハイブリッド開催

本年4月開幕の大阪・関西万博では、資源循環を踏まえた未来社会のショーケースとしての取組が展開され、次世代燃料分野でも国内初の大規模SAF製造プラントがコスモ石油堺製油所で今春運転が開始されるなど、関西が次世代燃料を先導する地域となっています。

今回フォーラムでは、次世代燃料の最新動向や環境価値などの情報を関係機関・企業を交えたパネルディスカッションを通じて、内外動向も含めた多角的な情報をお届けします。

【プログラム】

➤ 開会の辞 13:30-13:35

近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 部長 鈴木 浄博

➤ 講演① 13:40-14:10

「我が国における次世代燃料の導入促進に向けた取組について」

経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 燃料供給基盤整備課 課長 永井 岳彦

➤ 講演② 14:15-14:45

「次世代燃料生産技術開発動向とNEDOの取組について」

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

イノベーション戦略センター (TSC) 環境・化学ユニット長 中村 勉 氏

➤ パネルディスカッション 14:55-16:45

『万博から飛躍する次世代燃料の展望』

＜モデレータ＞中村勉 氏 ＜パネリスト＞ 山本哲 氏／板野真也 氏／栗原洋介 氏／上平修 氏

○「次世代航空燃料SAF製造事業の取組み・今後の展開について」

コスモ石油株式会社 次世代プロジェクト推進部 プロジェクト推進グループ長 山本 哲 氏

○「エネルギートランジションに臨むENEOSの次世代燃料への取り組み」

ENEOS株式会社 次世代燃料部 次世代燃料事業企画グループマネージャー 板野 真也 氏

○「e-methaneの社会実装による都市ガスのカーボンニュートラル化実現に向けて」

大阪ガス株式会社 企画部 カーボンニュートラル推進室長 栗原 洋介 氏

○「LPGガス業界におけるカーボンニュートラルへの取組について」

日本LPGガス協会 参与 上平 修 氏

➤ ネットワーキング (燃料資源関連ベンチャー企業紹介・会場名刺交換会) 16:50-17:30

「我が国における次世代燃料の導入促進に向けた取組について」

／経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 燃料供給基盤整備課 課長 永井 岳彦

2050年カーボンニュートラルの実現に向けては、運輸部門におけるGHG排出量削減は必要不可欠であり、その鍵となるのが、バイオ燃料・合成燃料等をはじめとする次世代燃料です。

自動車、航空機、船舶等モビリティごとに、使用される次世代燃料は異なるため、各種に応じた政策を講じる必要があります。

経済産業省で行っている次世代燃料の導入促進に向けた取組や現状について紹介します。

「次世代燃料生産技術開発動向とNEDOの取組について」

／NEDO イノベーション戦略センター（TSC）環境・化学ユニット長 中村 勉 氏

2050年カーボンニュートラルの実現のためには、燃焼しても大気中のCO₂を増加させず、化石燃料の代替となる燃料の実用化が鍵になります。国際航空分野では、温暖化対策としてSAF（持続可能な航空燃料）の導入は大きく期待されており、各国でSAF・合成燃料・メタネーション・グリーンLPGの開発と導入が活発化しています。NEDOでは、実証を通じた次世代燃料とそのサプライチェーンモデルの構築などを推進しており、その動向と展望について紹介します。

パネルディスカッション：『万博から飛躍する次世代燃料の展望』

＜モデレータ＞ 中村 勉 氏 ＜パネリスト＞ 山本哲 氏／板野真也 氏／栗原洋介 氏／上平修 氏

NEDOイノベーション戦略センター 環境・化学ユニット長 中村氏をモデレータに、次世代燃料開発に取り組む各社・機関から最新の開発動向についてパネルディスカッション形式にて講演をいただき、次世代燃料社会実装の必要性や開発に取り組む内外最新動向について情報発信を行います。関西においては、コスモ石油堺製油所においてSAFの国産商用化に向けた大規模プラントが今春運転開始を予定し、ENEOS和歌山製造所でも大規模なSAFプラント建設が見込まれており、ガス燃料においても、大阪ガスにて、メタネーションの社会実装に向けた取組が進められ、関西を基軸とした次世代燃料の取組が推進されています。

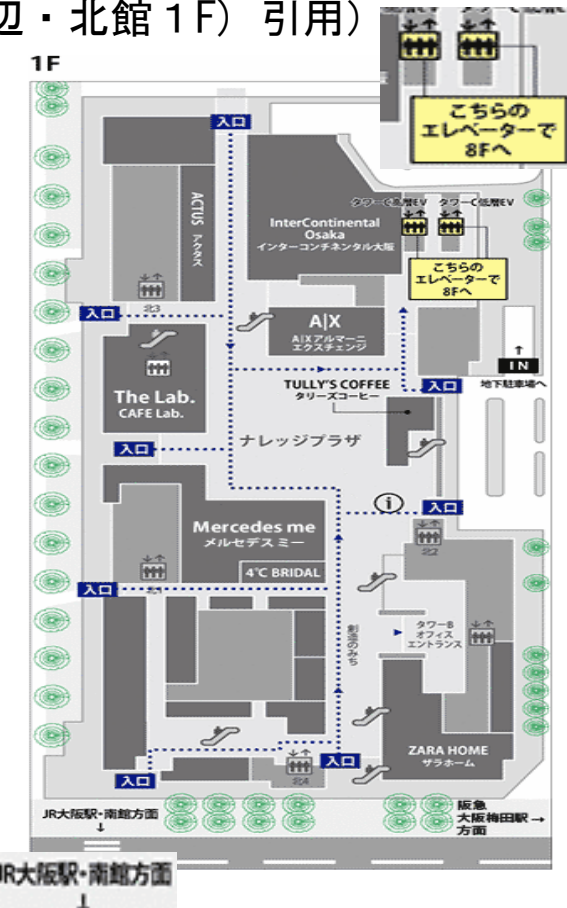
今回パネルディスカッションでは、CN燃料開発の各業界トップランナーが連携事業などを計画している大阪・関西万博とのシナジー効果を狙い、各キーパーソンをパネルディスカッション登壇者に招き、次世代燃料におけるポスト万博に向けたメッセージを発信。特色ある各取組について、また、今後の次世代燃料の展望についてディスカッションを展開いたします。

締切

2025年3月13日（木）17:00まで
※定員数に達した場合は締切致します。

会場アクセス・申込み

●会場アクセス（ナレッジキャピタルHP
アクセス図（北館周辺・北館1F）引用）



●申込みフォーム（下記URLからご確認ください。）

（URL）<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form486>

定員数

会場：80名
オンライン：300名（Teams）

主催

近畿経済産業局

協力

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）／公益社団法人 石油学会／一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター（JPEC）／石油連盟／一般社団法人日本ガス協会／日本LPガス協会



お問い合わせ：近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 資源・燃料課 担当：高橋、勝山

〒540-8535 大阪市中央区大手前1丁目5番44号 大阪合同庁舎1号館

TEL：06-6966-6044 E-mail：bzl-kin-shigennenryo@meti.go.jp